

# 企業概要

大阪市の水道は明治28年(1895年)11月に創設されました。当時の規模は給水人口61万人、51,240m<sup>3</sup>/日の給水能力を備え、水源地を淀川左岸桜の宮に、配水池を大阪城内に設け、延べ325kmの配水管を布設し、自然流下によって市内に給水するものでした。

その後市勢の発展に伴い、現在では、給水人口270万人を超え、給水能力も2,430,000m<sup>3</sup>/日の規模へと成長しています。

また、平成12年(2000年)からは、全国の政令指定都市に先駆けて高度浄水処理システムを導入するなど、24時間365日安全な水道水を安定してお届けするために、さまざまな施策を進めています。

## 企業名

大阪市水道局

## 所在地

〒559-8558 大阪市住之江区南港北2-1-10

## 創設

明治28年(1895年)

## 職員数

1,324人(令和4年3月1日現在)

## 給水世帯

1,657,581世帯(令和2年度)

## 給水収益

492億8,400万円(令和2年度)